

取扱説明書

モバイルバッテリー搭載
AC 充電器
品番 QE-AL301

保証書付き

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●使用前に「安全のご注意」(2~3 ページ)を必ずお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

BQE6CAAL30101A

G0715-0

キトリ印

Panasonic

持込修理

モバイルバッテリー搭載AC充電器保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面の内容で修理を行うことを約束するものであります。お客様の個人情報の利用目的は本書に記載しております。お買上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番 QE-AL301

保証期間 お買い上げ日から 本体 1 年間

*まだし内蔵のリチウムイオン電池は除く

*お買上げ日 年 月 日

見本

*ご住所

お名前 様

電話 () -

*住所・販売店名

電話 () -

パナソニック株式会社

二次電池事業部

〒141-0020 東京都品川区上大崎1-10-11

TEL: 03-3991-1141

ご購入店様へ お手に取る際は必ず記入してお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

危険 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

危険

■ 分解・改造しない
発熱や発火、感電の原因になります。■ 火中投入・加熱、高温での充電・使用・放置しない
発熱や発火、破裂の原因になります。■ AC 充電器の端子部や USB コードのプラグ部に導電性異物（金属類や鉛筆の芯など）を接させたり、差し込みないと
発熱や発火、破裂の原因になります。■ 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管したりしない
発熱や発火の原因になります。■ 直射日光のある場所や高温の場所に放置しない
発熱や破裂の原因になります。■ 廃棄するときは P.9 の「安全のご注意」を確認し、
P.10 の「電池の取りはずしかた」に従う
発熱や発火の原因になります。

特長

●家庭用コンセントから直接、お手持ちのモバイル機器などの使用機器へ充電する機能（AC 充電器機能）と、外出先で内蔵の電池から機器へ給電する機能（モバイルバッテリー機能）をあわせ持ちます。

●家庭用コンセント使用時には使用機器への給電を優先し、使用機器への給電が完了に近くと自動的に内蔵電池への充電を開始します。

●USB A 型出力端子が 2 ポート（2 個）あり、使用機器 2 台への同時給電が可能です。

警告

■ 水やその他の液体に入れたり、AC 充電器の端子部や USB コードのプラグ部を濡らしたりしない
■ USB コードのプラグが AC 充電器の端子や使用機器の端子に挿入しにくくに無理な力で押しこみない
■ 電子式変圧器（トラベルコンバーター）は使用しない
■ ぬれた手で、AC 充電器及び USB コードの抜き差しをしない
■ 発熱や発火、感電の原因になります。■ 破損した状態で使わない
■ 傷だまし使用すると、発火や感電の原因になります。■ ポケットの中などからにれた状態で機器へ給電しない
■ 発熱や低温やけどの原因になります。■ 電源プラグは根元まで確実に差し込み
■ 差し込みが不完全な場合、発火や感電の原因になります。■ ブラック端子にはついたほこりなどを取る
AC 充電器の電源プラグ端子、USB コードのプラグに異物（細かいゴミやほこり、金属片等）が付着していると、発熱や発火、感電の原因になります。■ お子さまが使用の際には、保護者が正しい使いかたを十分に教える
■ 乳幼児の手の届かない所で使用・保管する
感電やけがの原因になります。

使いかた

AC 充電器内蔵電池への充電のしかた

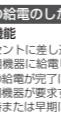
AC 充電器を家庭用コンセントに差し込むことにより、AC 充電器の内蔵電池を充電することができます

使用機器への給電のしかた ②

* AC 充電器機能

(1) 家庭用コンセントに差し込んだ AC 充電器と使用機器を接続すると、優先的に使用機器に給電します。

(2) 使用機器への給電が完了に近くと自動的に AC 充電器にも充電を行います。接続する使用機器が要求する電流値が約 1.0A 以下のときは AC 充電器にも同時または早期に充電を開始する場合があります。



充電

1. 電源プラグを引き起こし、家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。

電源プラグは 180° の位置まで可動します。

2. 電源プラグが 90° または 180° の位置以外でコンセントに差し込みでください。
電源プラグの差し込みが不完全になり、発火や感電の原因になります。

3. 使用機器の USB micro-B 型端子に専用 USB コードの USB micro-B プラグを差し込むと、DC 出力ボタンを押さなくても自動で使用機器への給電が開始します。

● 使用機器への給電状態は使用機器で確認してください。
● 使用機器 2 台への同時給電が可能ですが、使用機器が要求する電流値の合計が 1.8A を超えるなどした場合に、給電が止まる場合があります。

4. 発光表示部が点灯し、充電を開始します。

● 6 ページ「発光表示の見かた①」参照

5. 充電が完了すると、発光表示部が消灯します。

● 6 ページ「発光表示の見かた②」参照

6. 充電完了すると、発光表示部が消灯します。

充電時間の目安（使い切った AC 充電器を満充電する場合）は約 6 時間です。

● 充電完了後、充電中にかかわらず、AC 充電器をコンセントから抜くと電池残容量の表示として発光表示部が約 10 分間点灯します。

● 電池を離れたまま、落としやすくなるところに置かない
発熱や発火、感電の原因になります。● 湿気はほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、感電の原因になります。● 長期間使用しないときは AC 充電器をコンセントから抜く
発熱や発火の原因になります。

7. 各部のなまえ

【モバイルバッテリー搭載 AC 充電器】

※ 以降 AC 充電器と呼称

DC 出力ボタン（残量表示）

● モバイルバッテリーとして使用時、DC 出力（給電）をオン・オフできます。

● 何も接続していない状態で押すと、電池残容量を約 10 分間表示します。
→ 6 ページ「発光表示の見かた①」参照

8. AC 充電器の USB A 型端子に専用 USB コードの USB A 型プラグを差し込みます。

9. 使用機器の USB micro-B 型端子に専用 USB コードの USB micro-B プラグを差し込みます。

10. DC 出力ボタンを押します。

● 発光表示部が点灯している場合は、正常に出力しています。
→ 6 ページ「発光表示の見かた②」参照

● 機器への給電を途中で中止したいときは、DC 出力ボタンを再度押してください。

● 使用機器 2 台への同時給電が可能ですが、使用機器が要求する電流値の合計が 1.8A を超えるなどした場合に、給電が止まる場合があります。

11. 機器への給電が終了すると発光表示部が消灯します。

12. DC 出力ボタンを押す

13. 発光表示部を確認する

14. USB A 型出力端子に何も接続していない状態で DC 出力ボタンを押すと、電池残容量を約 10 分間表示します。

→ 6 ページ「発光表示の見かた③」参照

15. 強制的に表示を消したい場合は DC 出力ボタンを再度押してください。

発光表示の見かた

① 内蔵電池への充電時・AC 充電器機能使用時

状況	表示状態	色	電池残容量（充電容量）
充電中	点灯	赤	約 30% 以下
		緑	約 30% ~ 60%
充電完了	消灯	緑	約 60% 以上
異常	点滅*	赤	100%

※ 黄色表示に関しては、8 ページ「故障かな?と思ったら」を参照してください。

② モバイルバッテリー機能使用時

状況	表示状態	色	電池残容量
出力中（給電中）	点灯	緑	約 100 ~ 60%
		緑	約 60 ~ 30%
出力停止（給電停止）	消灯	—	—
異常	点滅*	赤	約 30% 以下

※ 黄色表示に関しては、8 ページ「故障かな?と思ったら」を参照してください。

③ 残量表示

状況	表示状態	色	電池残容量
使用不可（充電不要）	点灯	緑	約 100 ~ 60%
		緑	約 60 ~ 30%
使用可（充電必要）	点灯	赤	約 30% 以下
充電必要	点滅*	赤	—

※ 赤色は約 5 秒間、緑色は約 3 分間点滅したあと、消灯します。
黄色表示に関しては、8 ページ「故障かな?と思ったら」を参照してください。

使用上のお願い（つづき）

AC 充電器を充電するときのお願い

<使用温度範囲> 5°C ~ 35°C

■ 充電中は、AC 充電器が熱く感じられる場合がありますが、異常ではありません。

■ 充電完了後、AC 充電器をコンセントから抜いたあと、すぐに再びコンセントに差して充電しないでください。充電完了の状態で再度充電すると、数分間の再充電が行われるため、電池の寿命を低下させる場合があります。

■ 使用温度範囲で充電すると、充電時間が長くなったり、十分に充電ができないことがあります。

■ 使用温度範囲内でも、AC 充電器の温度が高い場合や低い場合には充電時間が長くなることがあります。

■ 充電完了後、長期間使用しないときは、AC 充電器をコンセントから抜いてください。

■ 充電中は、「ジーン」という小さな音が聞こえることがありますが、故障ではありません。気になる場合は、販売店にご相談ください。

■ ラジオなどに雜音が入る場合は、AC 充電器とラジオを 1m 以上離してください。

■ 電源プラグを 180° まで引き起こし、底面側を上にして壁コンセントに差し込むと、上方からの落物や衝撃により電源プラグの差し込みがゆくなったり、はすれてしまうことがあります。ご注意ください。

使用機器に給電するときのお願い

■ お手持ちの機器が USB 充電に対応しているか機器の取扱説明書などでご確認の上、ご使用ください。

■ USB micro-B 型端子がついていない機器の場合は、お手持ちの機器付属の専用コードを使用してください。

■ 機器によっては、本体の USB A 型出力端子の定格出力を大きく超える電力が必要なことがあります。

その場合、過熱防止機能が働く場合があります。現象や対処の方法は 8 ページの「故障かな?と思ったら」の「原因」欄中の「接続機器の消費電力が高い」の項目に基づいて確認してください。

●過熱防止機能は AC 充電器と専用コードを使用したときに働きます。他のコードやケーブルとの組み合わせでは過熱防止機能は働きませんので注意ください。

● USB コードを介して、給電と同時にパソコン側と通信を行なう機器では、使用できない場合があります。

● 使用機器によっては、AC 充電器と使用機器の充電表示が同時に消えない場合がありますが、異常ではありません。

● 使用機器の充電表示が消えると充電完了です。

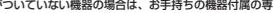
■ 使用機器の電池容量と AC 充電器の電池容量の差により、使用機器が満充電にならない場合があります。

AC 充電器の電池容量がなくなり充電が終了した場合も、AC 充電器と共に使用機器の充電表示も消えます。

■ AC 充電器で給電しながらモバイル機器などを使用することもできますが、機器の電池が充電されずに電池残容量が減っていく場合があります。

AC 充電器が利用可能な対応機器は、下記 URL でご確認ください。当社にて検証された機器以外での不具合には対応しかねますので、ご了承ください。

http://panasonic.jp/battery/chargepad/search/select.php



■ 不具合や故障が判明したときは使用を中止して、お買い求めの販売店もしくは相談窓口（11 ~ 12 ページ）に相談してください。

■ 不具合や故障が判明したときは使用を中止して、お買い求め

仕様

定格入力	AC100 ~ 240V 50~60Hz 25~35VA
AC 充電器機能	DC 5V 1.8A (2 ポート合計)
モバイルバッテリー機能	DC 5V 1.8A (2 ポート合計)
消費電力 / 待機電力	14W / 0.3W
寸法	約幅 78 × 長さ 114 × 厚さ 24mm (コード含む)
質量	約 250g (本体)
使用温度	5°C ~ 35°C
内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7V, 7500mAh
内蔵電池の充電時間 (目安)	約 6 時間 ¹⁾
AC 充電器からの給電時間 (目安)	約 2 時間 30 分 ²⁾
充電回数	約 2500 回 ³⁾
QE-AL301 専用 USB コード	長さ約 50cm QC-AU8 USB micro-B

※ 1 使い切った AC 充電器の内蔵電池を満充電するときの目安
※ 2 満充電された AC 充電器の内蔵電池を 1.8A で出力したときの目安
(0.5A で出力した場合は約 9 時間になります)
※ 3 JIS C 8711 7.6 項に基づいたモバイルバッテリーとして使用できる回数の目安
機器および使用条件により実際の使用回数と異なる場合があります

故障かな?と思ったら

以下の表にしたがってお調べいただき、直らないときにはお買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因	対処の方法
内蔵電池への充電時間	電源プラグの接触が悪い	電源プラグの汚れを取り除く 液で濡れた電解液にさして破裂、発火する原因になります。
発光表示部が発光しない	適切な USB コードを使用していない	専用 USB コードを使用する
発光表示部が寿命になっている	電池が寿命になっている	複数回充電を繰り返しても同じ現象であれば電池の寿命です ⁴⁾
発光表示部が発光するが機器へ給電しない	適切な USB コードを使用していない	専用 USB コードを使用する
発光表示部が赤色の点滅を続ける	充電する場所の温度が高いうまでは低い	充電する
発光表示部が機器の点滅を続ける	機器の端子や USB コードのプラグに異物が付着している	機器の端子や USB コードのプラグに異物が付着している
自安の充電時間より長い	充電する場所の温度が高いうまでは低い	充電する場所の温度が 50°C ~ 35°C の範囲で充電
充電中に AC 充電器が熱くなる	充電電流のエネルギー交換熱による	充電電流のエネルギー交換熱による
モバイルバッテリー機能使用時	DC 出力ボタンを押してから使用する	DC 出力ボタンを押してから使用する
発光表示部が発光しない (給電しない)	電池の持容量がない	AC 充電器を充電する
	電池が寿命になっている	複数回充電を繰り返しても同じ現象であれば電池の寿命です ⁴⁾
	使用的する場所の温度が高いうまでは低い	使用的する場所の温度が 50°C ~ 35°C の範囲で使用
	接続機器の消費電力が高いうまでは低い	接続機器の消費電力が高いうまでは低い
	発光表示部が約 5 秒間点滅を止めてから消す	一度専用 USB コードを機器から分離したとき
	発光表示部が約 5 秒間点滅を止めてから消す	一度専用 USB コードを機器から分離したとき
	発光表示部が約 3 秒間点滅を止めてから消す	一度専用 USB コードを機器から分離したとき

※ 電池の寿命は、使用状態などによっても異なります。
なお、内蔵されている電池の交換はできません。

リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い

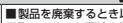


充電式リチウムイオン電池は貴重な資源を使用しています。ご不要になった AC 充電器を廃棄する際は、10 ページの「電池の取りはずしかた」に従って内蔵しているリチウムイオン電池を取りはずし、電池リサイクル協力店にお渡しください。

リチウムイオン電池は、一般家庭ごみとして廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池が、ごみ収集車などで破壊されてショートし、発火、発煙の原因になります。

電池の取りはずしかたについては、下記の「安全上の注意」をよく確認した上で、「電池の取りはずしかた」をお読みください。

製品を廃棄する際の安全上の注意



■製品を廃棄するときは絶対に分解しない
■取りはずした電池を再利用しない
発熱や発火、感電の原因になります。

■取りはずした電池を火に投入、加熱しない
衝撃を与えないでください。
■取りはずした電池を削りたり、改造しない
■取りはずした電池を水に落すなどは接觸させない
■取りはずした電池を複数のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管したりしない
機器に接続して給電をし、赤点灯(電池残容量約 30 ~ 60%)のときは機器に接続してから取りはずしてください。
■取りはずした電池を直射日光のある場所や高温の場所に放置しない
発熱や発火、破裂の原因になります。



■電池が液を漏れてしまったり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざける
液で濡れた電解液にさして破裂、発火する原因になります。
■電池が液を漏らして、その液が入ったときは、目をこすらずにすぐに水道水などの大量のきれいな水で洗浄したあと、医師に相談する
失明するおそれがあります。
■電池が液を漏らして、その液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流す
皮膚がかぶれたりする原因になります。

電池の取りはずしかた



以下の説明は製品を廃棄する際に電池を取り出すためのものであり、修理や電池交換についての説明ではありません。

■保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
■保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

■技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

■部品代 部品および補助品代

■出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 [5 年]

当社は、本製品の補修用性能部品(商品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切替る場合があります。

■使いかた・お手入れなどのご相談は...

■バナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>
パソコン・スマートフォンのどちらでもお問い合わせいただけます。

■バナソニック お客様ご相談センター 365 日
電話 フリーダイヤル **0120-378-365**
受付時間 9:00~20:00

■お問い合わせの際は、必ずお名前とご連絡先を明記ください。

■お問い合わせの際は、必ずお名前とご連絡先を明記ください。